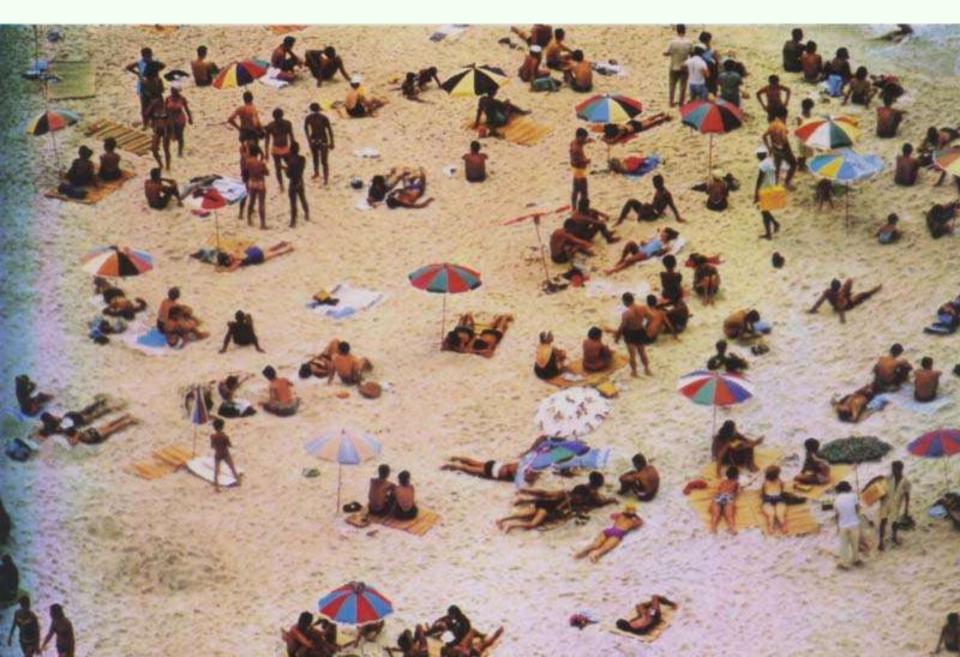
人はどうして適当な「間」をとろうとするのか?



Human-Space ecology 人間-空間生態学

〇距離調整行動 (Personal Space)

〇近接学(Proxemics)

〇混み合い感 (Crowding)

〇なわばり行動 (Territory)

Oプライバシー (Privacy)

〇空間デザインへの応用 (Design application)

〇占領領域の知覚に関する研究 (Research application)

〇距離調整行動

〇動物同士の「間」の取り方 (動物行動学から)

スペーシング(距離調整)

• <u>異種動物間</u> 逃走距離 (無用な闘争を避ける) (ライオンの例) 臨界距離, 攻撃距離

・同種動物間 個体距離・・・・非接触性動物 (バブル, 地位による 差)

接触性動物(かば,ブタ)もいる

社会距離

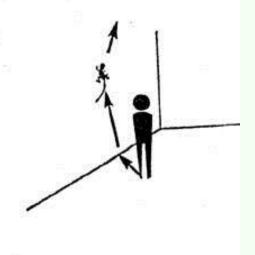
群れ:離れすぎると不安になる離れすぎるとつがいができない

〇人間同士の間の取り方

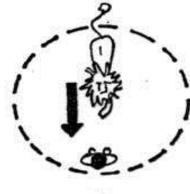
スペーシング: パーソナルスペース (Personal Space)

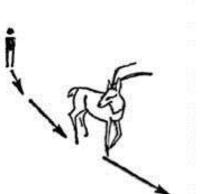
臨界距離



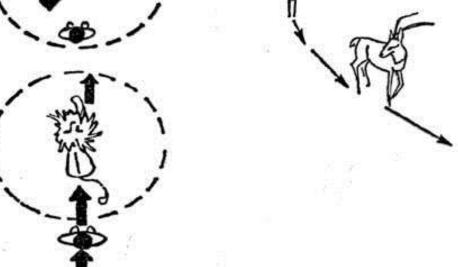


攻擊距離

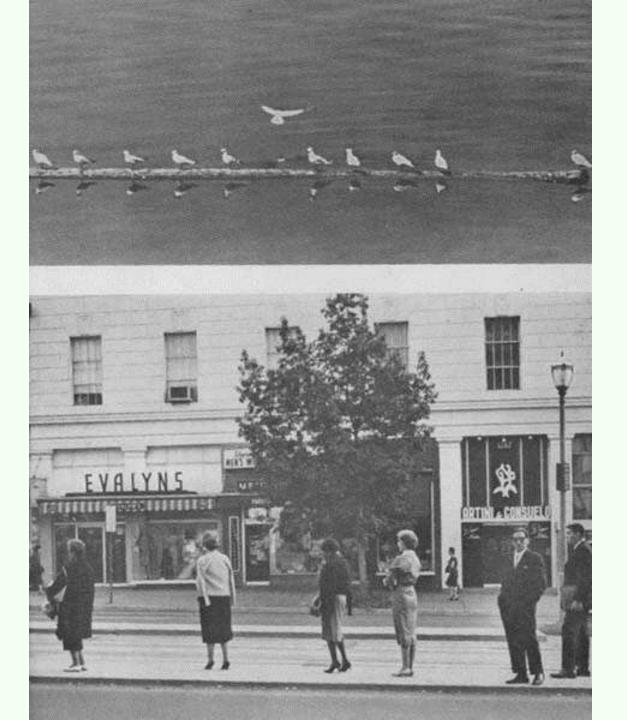




逃走距離



逃走距離





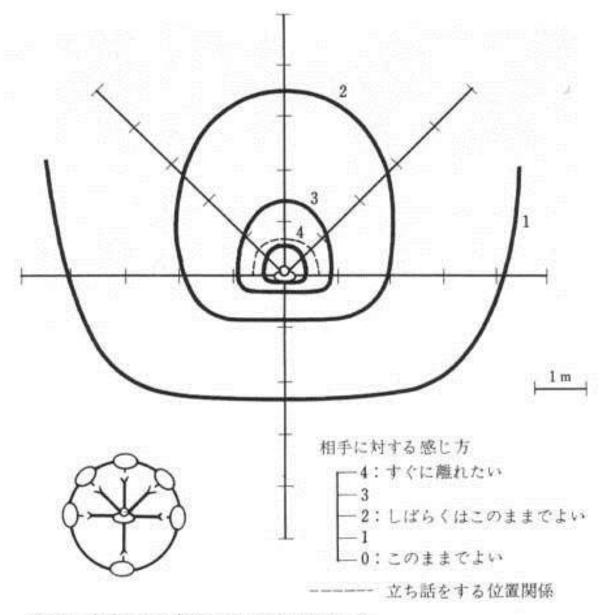
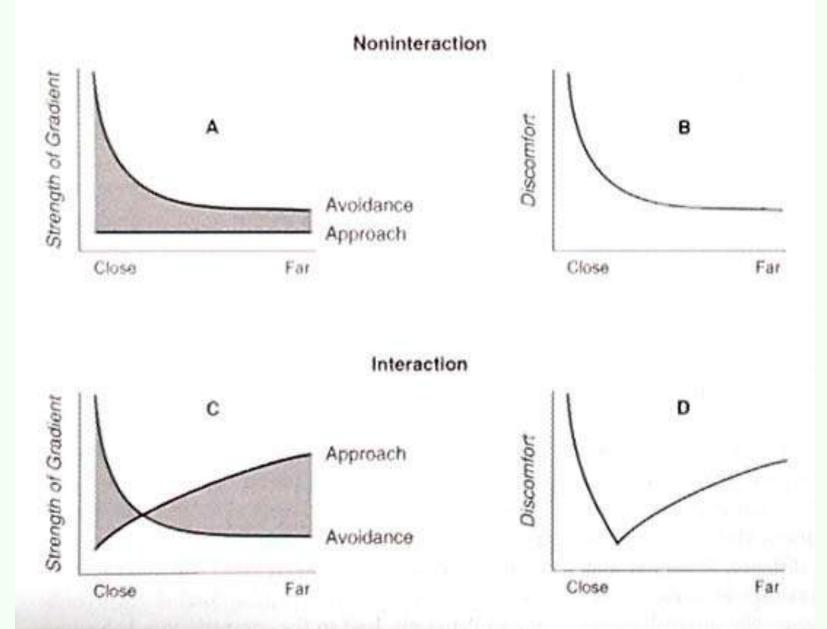


図 14 実験により求めたパーソナルスペース 中央の人に対してまわりから正面向きで近づいて来る他人の位置に対す る中央の人の感じ方の分布 (男性・立位)



Discomfort depends on whether we are interacting others or not

Oプロセミックス(Proxemics: 近接学)E.T.ホール

- •コミュニケーションの手段としての空間 "space speaks" 非言語コミュニケーション(Nonverbal communication)の一種 (しぐさ, 持ち物, 服装, 家具, 住宅, 建築)
 - ·密接距離
 - •個体距離
 - •社会距離
 - ・公衆距離 ⇒写真・表
- ·文化差(Cultural)、性差(Gender)

パーソナリティー(Personality)

〇混み合い感 (Crowding)

Crowding & Density

•**Crowding** refers to a person's subjective experience of the number of other people around.(negative affect ->psychological stress)

密度が高くても良い環境(パーティなど)ではCrowdingを感じない 提供されるサービス・量との関係

- •Density is an objective measure of the number of individuals per unit area.
- •Perceived density refers to an individual's estimate of the density in a place.

混み合いとストレス

ジェームス島の鹿の例

(1km² 1916年4-5頭, 1958年270頭->半数死亡,

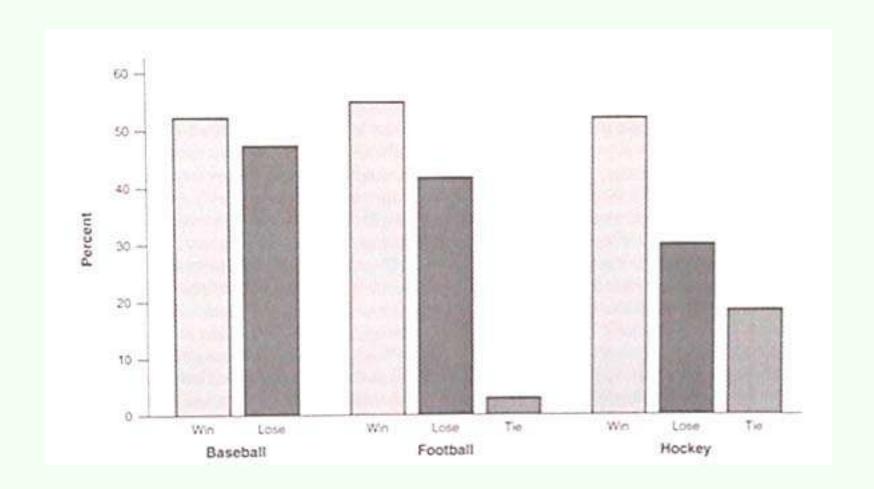
1959年80頭で安定, 副腎肥大←stress)

Oテリトリー(Territory)なわばり行動

- ・同種動物間での行動 (ゴリラなどなわばりを持たない動物もいる)
- ・テリトリーの機能 食物の確保, 遺伝子の保護(メス, 子), ホームグラウンドの優位(生存の経済学)
- •<u>テリトリー</u>•マーカー:目印

暗示的/明示的

- ・グループ・テリトリー
- •階層構造
- personalization



Home field advantage

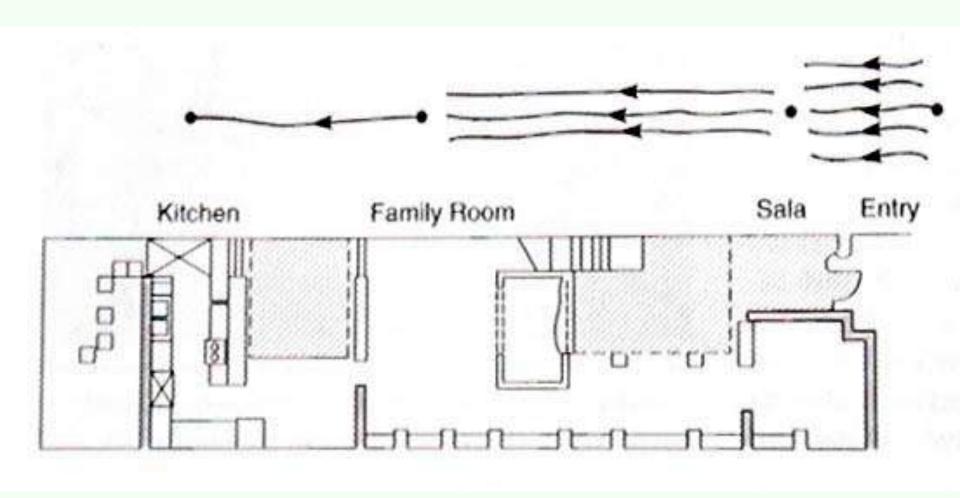
Oプライバシー(Privacy)

Altman model

"selective control of access to the self or to one's group" (management of informationabout oneself and social interaction)

プライバシー ⇔ コミュニケーション(社会的交流) パーソナルスペースやテリトリーのよる交流の調整 好ましいプライバシーの程度 ⇔ 社会的孤立(Social isolation) 混み合いとの関係

- プライバシーのレベルの推移(privacy gradient)



Privacy gradient

〇空間デザインへの応用

ソシオフーガル(<u>sociofugal</u>) 交流妨げる ソシオペタル(sociopetal) 交流促進(Osmond,1957)

机, 椅子の形状・配置と座席選択/空間の支配

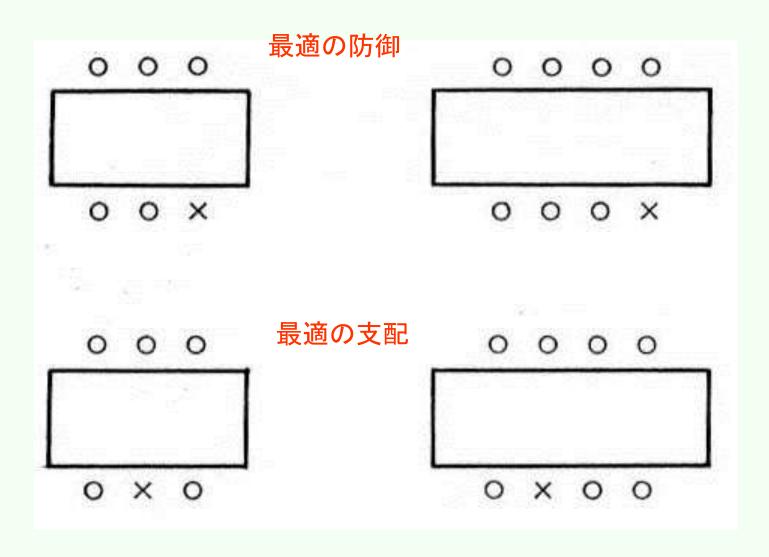
電車の座席







	配置	条 件 1 (会 話)	条件 2 (協力)	条 件 3 (同時作業)	条件 4 (競争)
どこに座りますか?	×	42	19	3	7
Which seat do you like to take?	×	46	25	32	41
	×	1	5	43	20
	×	0	0	3	5
	×	n	51	7	8
	×	0	0	13	18
	合計	100	100	100	99



どこに座りますか? Which seat do you like to take?

様々な空間の分け方 1

電車内の観察



〇占領領域の知覚に関する研究 (Research application)

公共空間における他者の占有領域の知覚に関する研究

公共空間における他者の占領領域の知覚に関する研究

「占有領域」:

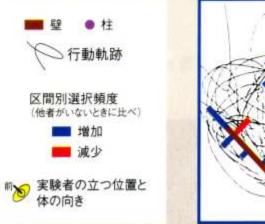
人がある場所に位置した際にその人が一時的に占有したと他者から知覚される 空間的広がり

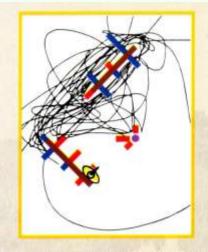
目的:

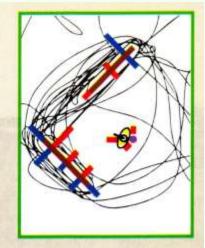
壁や柱などの空間構成要素の配置とその中での人の位置の違いによってどのように変化するかを明らかにすることを目的とする。











被験者がほとんど入り込まない空間(他者の占有領域と見なされる空間)が存在。

■図-2 日常的な言葉で規定された空間と行動軌跡



